

第143回埋蔵文化財セミナー

# 弥生時代の住宅事情

— 弥生人の住まいの実像に迫る —

令和2年2月15日〔土〕

イオンモール KYOTO (京都駅南側)  
< Sakura 館4階 Koto ホール >

13:30 ~ 16:30  
(開場 13:00 ~)

入場  
無料

申込  
不要

長く延びるのが珍しい!

排水溝

円形の竪穴住居

排水溝

方形の竪穴住居



写真：八幡市美濃山遺跡

主催 京都府教育委員会  
公益財団法人京都府埋蔵文化財調査研究センター

八幡市美濃山遺跡でみつかった排水溝が長く延びる竪穴住居の分布や特徴について紹介し、隣接する河内地域の同様の調査事例と比較して、山城、河内の弥生時代後期の竪穴住居の実態を明らかにします。  
そして、弥生時代集落の最先端の研究者である若林邦彦氏より当時の集落や竪穴住居について全国的な視野からご講演いただき、それらの歴史的意義や特性を探ります。



◇ 報告1 「弥生時代後期の屋外排水溝を備える竪穴住居

－八幡市美濃山遺跡を中心に－

公益財団法人 京都府埋蔵文化財調査研究センター  
川上 晃生 調査員

◇ 報告2 「河内弥生人の住まいに迫る －大阪府八尾南遺跡の竪穴住居－

茨木市教育委員会  
正岡 大実 発掘調査員

◆ 講演 「弥生～古墳時代移行期の集落と社会」

同志社大学歴史資料館  
若林 邦彦 教授

会場へのご案内

イオンモール KYOTO < Sakura 館 4階 Koto ホール >

京都市南区西九条鳥居口町1



◆ J R 京都駅 八条口より徒歩5分



お問合せ



公益財団法人  
京都府埋蔵文化財調査研究センター  
企画調整係  
TEL:075-933-3877

<http://www.kyotofu-maibun.or.jp>

